

2025年度 NITE講座(シラバス)

科目名	化学物質管理 ～基礎と実務のための関連法規制について～	募集定員	－	開講機関 (実施方法)	化学物質管理センター (オンデマンド配信)	講義日時	2025年12月9日～ 2026年1月16日
科目概要	本講座は化学物質管理人材の育成を目的に、化学物質管理業務に初めて携わる方など初学者を対象に、化学物質管理業務を行うにあたって必要な知見を習得していただけるよう構成しました。化学物質製造事業者に限らず、化学物質を扱う幅広い事業者の方々に向け、化学物質管理とは何かから、化学物質管理にまつわる関連法規制の概要、そして、化審法の新規化学物質や一般化学物質等の届出、化管法における排出量報告など化学物質管理の実務に直結する内容も含めて開催します。						

No.	講義名	講義概要	講座時間(約)	講師所属
1	化学物質管理センターの役割及びNITE講座2025概要	初めてNITE講座を受講される方を対象に、化学物質管理を取り巻く状況と、NITEおよび化学物質管理センターの役割について紹介します。NITE化学物質管理センターが提供する情報コンテンツの一例を示し、NITE講座2025化学物質管理の開催意義等をお伝えします。 専門性：★ 実務性：★	20分	NITE化学物質管理センター
2	化学物質管理及び化学物質のリスク評価概論	化学物質管理の基礎的な説明と、化学物質管理に必要となる化学物質のリスク評価の全体像について理解することを目的とします。化学物質のリスク評価については、準備、有害性評価、暴露評価、リスク推計等を簡便に説明します。主に化学物質管理及び化学物質のリスク評価の基本的な考え方を知りたい方に向けた内容です。 専門性：★ 実務性：★	30分	NITE化学物質管理センター 計画課戦略企画室
3	化審法の最近の動向について	「化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律」(化審法)について、平成29年改正の施行状況の評価及び今後の化学物質対策の在り方についての審議会の議論、審査特例制度の合理化、令和8年度以降の電子申請、運用通知の改訂、BAT報告に関するお知らせの改訂、プラスチック再生材における化審法の適用、化審法第41条に基づく有害性情報報告、第一種特定化学物質の新たな指定などの最近の動向をご説明します。化審法の実務を担当していて、化審法の最近の動向に興味のある方に向けた内容です。 専門性：★★ 実務性：★★	40分	経済産業省 産業保安・安全グループ 化学物質管理課 化学物質安全室
4	化審法概論Ⅰ：新規化学物質届出制度の概要と申請のポイント及び分解・蓄積性試験の概要と評価の考え方について	化審法における新規化学物質の製造又は輸入を行う際には、事前に国へ届出を行う必要があります。届出資料を作成する際のポイントについて紹介します。また、届出の際に求められる試験のうち、分解性及び蓄積性の評価に関わる試験等の概要と評価の考え方についても説明します。主に化審法の新規化学物質の届出等の実務を担当する方に向けた内容です。 専門性：★★★ 実務性：★★★	60分	NITE化学物質管理センター 安全審査課
5	化審法概論Ⅱ－①：一般化学物質等のリスク評価制度及び製造数量等届出制度	化審法における一般化学物質等の製造および輸入後の化学物質管理を理解することを目的に、国が実施するリスク評価制度や製造数量等の届出制度等を、その成り立ちも含めて紹介します。主に化審法における一般化学物質等の製造数量等の届出の実務を担当する方に向けた内容です。Ⅱ－①では、リスク評価制度について紹介します。 専門性：★ 実務性：★	20分	NITE化学物質管理センター リスク評価課
6	化審法概論Ⅱ－②：一般化学物質等のリスク評価制度及び製造数量等届出制度	化審法における一般化学物質等の製造および輸入後の化学物質管理を理解することを目的に、国が実施するリスク評価制度や製造数量等の届出制度等を、その成り立ちも含めて紹介します。主に化審法における一般化学物質等の製造数量等の届出の実務を担当する方に向けた内容です。Ⅱ－②では、製造数量等届出制度について紹介します。 専門性：★ 実務性：★	25分	NITE化学物質管理センター 化学物質同定課
7	化管法の概要	特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律」(化管法)における、排出量報告・集計・公表制度(PRTR)やSDS制度について解説します。また、排出・移動量の算出方法についても簡単に紹介します。主に、化管法の担当となりまだ経験が浅い方に向けた内容です。 専門性★ 実務性★★★	50分	NITE化学物質管理センター リスク管理課
8	化学兵器禁止法に関する最近の取組	「化学兵器禁止法」(化兵法)における届出・申告(対象物質、しきい値、記載内容等)及び申告をした事業所に 対して行う化学兵器禁止機関(OPCW)の国際検査の概要について説明します。また、化兵法の成立の背景となった「化学兵器禁止条約」について紹介します。主に、化兵法の担当となりまだ経験が浅い方に向けた内容 です。 専門性：★★ 実務性：★★	30分	経済産業省 産業保安・安全グループ 化学物質管理課 化学兵器・麻薬原料等規制対策室
9	安衛法に基づく化学物質管理の概要について	「労働安全衛生法」(安衛法)に基づく化学物質管理について、法令の概要、考え方などについて紹介します。主に安衛法に対応した化学物質管理の実務を担当する方に向けた内容です。 専門性：★★ 実務性：★★★	45分	厚生労働省労働基準局 安全衛生部 化学物質対策課
10	消防法における化学物質管理	「消防法」における化学物質管理の基本的な考え方等について解説します。危険物の規制(危険物とは、危険物施設の規制、危険物の運搬等)の話を中心に理解を深めます。主に消防法の担当となりまだ経験の浅い方に向けた内容です。 専門性：★ 実務性：★★	40分	総務省消防庁 予防課 危険物保安室
11	米国と欧州の化学物質管理規制の基礎	経済活動のグローバル化に伴い、化学物質管理においても国際的な対応が求められています。本講座では、主要国である米国と欧州の化学物質管理法であるTSCAとREACHについて概説します。 専門性：★ 実務性：★★	20分	NITE化学物質管理センター 計画課戦略企画室
12	化学物質管理に関する情報収集	化学物質管理において、化学物質の法規制や有害性の情報を把握することは重要ですが、法規制等は絶えず見直しが行われ、最新情報を得るには労力がかかります。効率的に情報収集を行うために、NITEが提供する化学物質管理に関する情報コンテンツ(データベース、メールマガジン)の使い方を紹介します。主に化学物質管理の実務を担当する方に向けた内容です。 専門性：★ 実務性：★★★	45分	NITE化学物質管理センター 情報基盤課
13	化審法官報整理番号の調査	化審法における化学物質の法的位置づけの確認にあたっては、化審法公示名称について理解をする必要があります。解釈が困難な化審法既存化学物質名称の特徴や化審法運用通知を中心に解説します。また、CAS登録番号と化審法官報整理番号の紐づけ情報について具体例を示して解説します。主に、化審法官報整理番号の調査の実務を担当する方に向けた内容です。 専門性：★★ 実務性：★★	45分	NITE化学物質管理センター 化学物質同定課
14	化学品のGHS分類とラベル・SDSによる情報伝達の概説(初学者向け)	GHS? SDS? これって一体なんのこと? SDS3法(安衛法、化管法、毒劇法)の義務とどのような関係があるのでしょうか? そんなGHSの基本やSDSの読み方に関する初歩的な疑問を解消します。GHSに基づく化学品のラベル・SDSを作成する又は取り扱う方に向けた内容です。 専門性：★ 実務性：★★	30分	NITE化学物質管理センター 情報基盤課
15	「GHS混合物分類判定ラベル/SDS作成支援システム(NITE-Gmicsc: ナイトジーミックス)」の操作方法	混合物の組成成分情報からGHS分類を行い、ラベルやSDSの作成を支援するフリーウェブツール「GHS混合物分類判定ラベル/SDS作成支援システム(NITE-Gmicsc: ナイトジーミックス)」を簡単に紹介し、使い方について実演します。GHSに基づく化学品のラベル・SDSを作成する方に向けた内容です。 ※GHS分類やラベル・SDSの全体像が分からない方は、No.8の概説の講義も併せて受講することをお勧めいたします。 専門性：★ 実務性：★★★	30分	NITE化学物質管理センター 情報基盤課

凡例 専門性★、★★、★★★ (★が多いほど専門的な内容が多く、専門性が高い)のように表しています。全ての講義について化学物質およびその法規制等について多少専門的な内容を含みます。
実務性★、★★、★★★ (★が多いほど関連法規制等への対応の実務に即した内容が多い)のように表しています。

注 各講座時間は目安です。多少前後する場合があります。